



山本よしかず県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

全国学力・学習状況調査

算数・数学に課題

学力は全国平均レベル

県内小中学生

住み良い八街市を目指して奮闘している山本義一県議は9月県議会にて今年初めての一般質問を行い、全国学力・学習状況調査の結果や林業振興、保育士の確保などについて質問しました。今回で10回目になる全国学力・学習状況調査では、本県の小中学生の学力は

全国平均でしたが、算数・数学に課題があることが明らかになりました。また、東京オリンピック・パラリンピックでの関連施設建設では、国際的な森林認証を受けた森林の木材が使用されるところから、県営林において認証取得を目指すことも報告されました。

とについて、引き続き課題が残りました。

山本議員

これから課題に対して、今後、県ではどのような対策をとっていくのか。

教育長 県

教育委員会としては、児童生徒の学力や学習意欲の向上に向けて、新学習指導要領に明記された「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善に取り組みしていくことが、重要であると考

えております。

このため、今回の調査結果の分析と併せて、授業改善の手立てをリーフレットや報告書にまとめ、各学校に配付するとともに、県独自に作成している学習教材や学習サポーターの活用を、推進してまいります。

また、市町村教育委員会及び各学校が、それぞれの課題を把握できるよう、県の分析ツールを配付し、これを活用した授業改善が進むよう、学校訪問等を通して指導・助言をしてまいります。

さらに、授業改善の実践例について、学力向上交流会等を通して普及・啓発を進めるなどして、県内小中学生の学力向上の推進に取り組んでまいります。

授業力の向上へ 学力向上交流会

山本議員 学力向上交流会とはどのような事業か。

教育長 県教育委員会の学力向上施策の浸透と、教員の授業力の向上を目的として、県内全ての公立学校の教員を参加の対象として、

県内の8会場で開催しており、魅力ある授業づくりの達人による授業公開や、実践校の成果の発表等を行っております。

参加者からは、「実践事例や県の施策の紹介等が参考になった。」「今後の学力向上の取り組みや授業づくりの参考になった」等の意見が多数寄せられています。

富里特別支援学校 栄特別支援学校の開校で過密解消

山本議員 県立特別支援学校整備計画についてだが、本年4月、栄特別支援学校の開校により、富里特別支援学校の過密は解消したのか。

教育長 栄特別支援学校は、富里特別支援学校の学区のうち成田市と、印旛特別支援学校の学区のうち栄町を学区として、平成29年4月に在校生104名で開校いたしました。その結果、富里特別支援

学校の児童生徒数は、前年度の251名から81名減の170名となり、いままで普通教室に転用していた音楽室・工芸室を元に、戻すなど、過密状況が大幅に緩和されるとともに、教育環境の改善が図られたところで。

今後とも、児童・生徒数の推移を注視しながら、教育環境の充実に努めてまいります。

山本議員

今後とも、児童や生徒の推移を注視しながら、更なる充実に努めてほしい。

9月定例県議会一般質問



文教常任委員会副委員長に就任

山本議員 平成19年度から始まった全国学力・学習状況調査は、本年度で10回目となり、先日その結果

が文部科学省から発表された。千葉県の状況を見てみると、県教育委員会の発表

では、結果は、学力調査教

科に関する調査において、概ね全国平均と同程度であるものの、一部教科に課題があるとのことだった。

あるとのことだった。

●千葉県や八街市のご意見、ご要望をお聞かせください

〒289-1116 八街市中央20-11 TEL.043(440)7070 FAX.043(440)7030

山本よしかず

HPもご覧下さい。… 検索 ホームページ: <http://www.yoshikazu-52.jp/>

県営林 森林認証取得へ

県産木材の利用拡大



議場の自席で発言を求める山本義一県議

の店舗や駅舎等、多くの県民の目にふれる場での利用を広め、県民に県産木材の魅力を伝えていくことが必要です。一方で、東京オリンピック・パラリンピック関連施設においては、基本的には、県産材の利用を進めるためには、行政機関の庁舎や学校等の公共建築物、民間企業

その森林認証取得の目的と期待される効果はどうか。農林水産部長 県産材の利用を進めるためには、行政機関の庁舎や学校等の公共建築物、民間企業

材を利用することとされており、さらに民間の建築物等においても、今後、認証材の需要が増加することが見込まれています。そこで県では、民有林の

県営林の森林認証取得により、県内に森林認証材を流通させ認知度を高めていくとともに、認証取得に必要なノウハウを指導することで、民有林における取得

の店舗や駅舎等、多くの県民の目にふれる場での利用を広め、県民に県産木材の魅力を伝えていくことが必要です。一方で、東京オリンピック・パラリンピック関連施設においては、基本的には、県産材の利用を進めるためには、行政機関の庁舎や学校等の公共建築物、民間企業

民有林の取得促進

山本議員 民有林にどのよう取得を促すのか。農林水産部長 現在、県内

再質問 農林水産部長 現在、県内

模範となる県営林約5千ヘクタールにおいて、率先して森林認証を取得し、公共や民間の建築物等における県産材の利用を進めることにより、県産木材全体の利用拡大を図ってまいります。

「八街警察署」の実現を要望

を促進してまいります。山本議員 新規就業者、担い手の確保が重要になってくると思

いますので、新規林業就業者の確保に向けて、できるだけ

山本議員 佐倉警察署八街幹部交番が八街駅周辺から中央公民館前に移ったため、八街駅周辺の治安が悪くなり、不安を感じるといった声が市民の皆様からあり、平成22年4月1日から移動交番の開設により各届出の受理や周辺の警戒に従事するほか、市内の巡回パトロールを通じて、直接的な情報提供や犯罪抑止活動を展開していただけたようになった。また、佐倉警察署八街駅前交番が北口に開設され、防犯力が高まった。さらに、八街駅南口に開設した防犯ボックスが犯罪の抑止になっていると聞いている。しかしながら、市内全体で考えると八街幹部交番が管轄する交通事故等の対応に付いて、佐倉警察署との連携が必要となるケースがあり、対応時間を要する場合や警察官の負担が軽減されたいという状況はない。そこで、以前から要望しているように八街市全域の安全・安心を確保するために八街幹部交番を八街警察署への格上げを要望させていただきます。

県内の水道管

14%が耐用年数オーバー

山本議員 水道事業についてうかがう。県内の水道管の老朽化はどのような状況か。総合企画部長 平成27年度末現在、県内の水道事業における水道管の総延長は、約2万8500キロメートルであり、そのうちの14.1%に当たる約4000キロメートルが、法定耐用年数である40年を経過している状況です。

山本議員 県は、水道管の老朽化の課題について、どのように取り組んでいるのか。総合企画部長 県では水道事業者に対し、水道管の老朽化に伴い、今後、更新費用の増加が見込まれることから、国の補助制度を有効に活用するよう助言しています。

また、組織委員会が整備する関連施設等で利用される木材については、国際的な森林認証を受けた森林で生産される木材が優先的に利用されると聞いている。このため、全国で森林認証を取得する動きがあり、木材利用の活性化を図るため、本県においても森林認証の取得は必要であると考えられる。

そこで、うかがうが、本県でも県営林において森林認証を取得することだが、

健康福祉部長 県内の民間保育所を有する41市町のすべてが、本年度からの事業実施の意向を示しています。

山本議員 離職した介護

保育士処遇改善事業 県内41市町が実施へ

山本議員 保育士不足に対する県の取り組みについてうかがう。市町村における「千葉県保育士処遇改善事業」の取り組み状況はどうか。

このうち、35市町が6月または9月議会において補正予算を上程し、残る6市町についても、12月議会への上程を予定していると聞いています。

県としては、市町村と連携し、本年10月からの円滑な事業の実施に努めてまいります。

介護人材の再就業 準備金を貸し付け

山本議員 離職した介護人材が、再び県内の施設等で介護職員として就業してもらえるよう、県ではどのような取り組みを行っているのか。

健康福祉部長 県では、離職した介護人材の再就業が進むよう、介護サービスの知識や技術等の再確認のための研修会や、職場体験等を実施する市町村や事業者に助成をしております。

また、離職した介護人材が県内の施設等に再就業する際、40万円を上限に必要な準備金を貸し付け、その後2年間就業した場合、

ば、千葉県農業大学校へ林業専修コースを創設するよう要望する。